

Q&Aその後どうなった?

そういえばあの答弁
どうなったのかな

役場北駐輪場に 屋根完成!

問 武豊町役場の北駐輪場には屋根がなく、雨天時に雨具などの脱着ができないし、移動も不便である。屋根付きの駐輪場ができないか。

答 雨天時に北玄関側に駐輪する際、雨具の脱着については、すぐ東側の玄関のひさし、もしくは、玄関でお願いしたい。

しかし、雨天時の利用は不便であるので、屋根の設置に向けて検討したい。
(平成27年9月議会)

その後

平成28年5月31日に役場の北駐輪場に屋根が設置されました。

役場へ自転車で来庁される方に利用され、好評を得ています。

工事期間

・5月16日～5月31日

※工事期間中はご不便をおかけしました。



■屋根が設置された役場北駐輪場

議会だより特別委員会

「読みたくなる議会報づくり」のノウハウを研修!

7月29日アイリス愛知にて「第29回愛知県議会広報研修会」が開催され、広報コンサルタント芳野政明氏による講演とクリニックが行われました。

議会報の基本と編集技術

議会広報は、「住民の興味や関心など、読者ニーズに応えるような企画を立て、読みたくなる議会報づくりをすることにある」と強調されました。

そのためには、「編集委員は、見出しやレイアウト、記事、写真など編集技術に習熟し、さらに独自の工夫をすることが大切である」とのことです。

広報活動に「これでいい」という到達点はなく、常に住民目線での企画や編集の検証を怠らず、広報の刷新・充実を追求することが重要だそうです。

議会広報クリニック

広報クリニックでは、評

価の基準として、
①発行目的にそった企画・編集になっているか。

②読みやすさ、分かりやすさの編集技術はどうか。
という点を取り上げ、すぐれたところや改善点を確認し、今後の編集に活かすことを基本目標としています。

研究会に参加して、学ぶことが多く、「武豊町議会だより」が住民の方に、より親しまれ、読まれるよう編集することの大切さを痛感しました。



■芳野政明氏による講演